

令和7年2月13日(木)



9年生 河井信幸先生による人権に関わる出前授業



社会科公民分野「基本的人権の尊重」の学習の一環として、元社会科教師で、現在北方町立こども園の河井信幸園長先生に来ていただき、ハンセン病に関わる授業をしていただきました。

ハンセン病に関わる日本の人権の歴史を、具体的な事例をもとに熱く語っていただき、生徒は河井先生の話に釘付け。ハンセン病患者の生き様から、偏見や差別の根深さについて自分事としてじっくり考えることができました。

授業後の感想では、「病気についての誤った情報やイメージだけで決めつけることなく、自分できちんと調べ、考えることが大切だと感じた。」と差別や偏見につながる人間の考え方にまで思いをめぐらせていました。